

所属・資格 教育学科・准教授

申請者氏名 大場 博幸

研究課題		図書館所蔵の書籍市場への影響：所蔵数と新刊書籍の実売部数との関係
報告の概要	研究目的 および 研究概要	図書館所蔵が民間書籍市場をクラウドディングアウトしている程度について調べる。タイトル毎に実売部数を調べ、それらと所蔵数の間に傾向があるかどうかを統計的に検証する。すでに2018年度において、文芸書書籍をサンプルとした場合の単時点での調査によって、所蔵数は売上にマイナスをもたらすとの結果を得た。しかしながら、影響の程度については先行研究と一致しなかった。2019年度は新たにパネルデータを用いた調査を行い、文庫版を持つタイトル群をサンプルとして検証を行う予定であった。
	研究 の 結果	今年度5月から、2019年4,5月発行書籍について、売上部数・需要・所蔵数などのパネルデータを収集している。データ取得は継続中であり、来年度に結果をなんらかの形で発表する予定である。 並行して、図書館貸出と新刊の売上との関係について示唆を得るべく、レンタルレコード産業について調査・研究を行った。1980年代にレンタルレコード店が登場し、レコード産業側の反発によって1984年に貸与権が創設され、さらに1991年にはレンタル禁止期間が導入されている。しかし、その後の経過を見る限り、貸与権はレンタルレコード店の出店数を抑制することはなかった。また、レンタル禁止期間の影響ははっきりしなかった。
	研究 の 考察 ・ 反省	昨年度の反省から、今回の研究ではパネルデータを収集している。ただし、その性質上、データ収集が長期間にわたるため、今年度の発表には至らなかった。一方で、レンタルレコードと新譜購入の代替関係について考察をすることで、図書館所蔵と新刊購入の関係について見通しが得られたことが成果となった。今後もこのような代替関係のある産業を見つけて考察を加えてみたい。
研究発表 学会名 発表テーマ 年月日/場所	※この欄は、本報告書提出時点で判明している事項についてご記入ください。 第105回全国図書館大会 / 第12分科会出版流通：図書館所蔵と書籍市場 「この他の実証研究、およびレンタルレコードにおける貸与権とレンタル禁止期間」 2019.11.22. 三重県立図書館	
研究成果物 テーマ 誌名 巻・号 発行年月日 発行所・者	「レンタルレコードにおける貸与権とレンタル禁止期間：図書館および出版産業に対する示唆」 『教育学雑誌』第56号 2020.3.25 日本大学教育学会	